

モンスーンアジアの水文地域

Hydrological Regions in Monsoon Asia

近藤 昭彦[1]

Akihiko Kondoh[1]

[1] 千葉大・環境リモセン

[1] CEReS, Chiba Univ.

<http://dbx.cr.chiba-u.jp/>

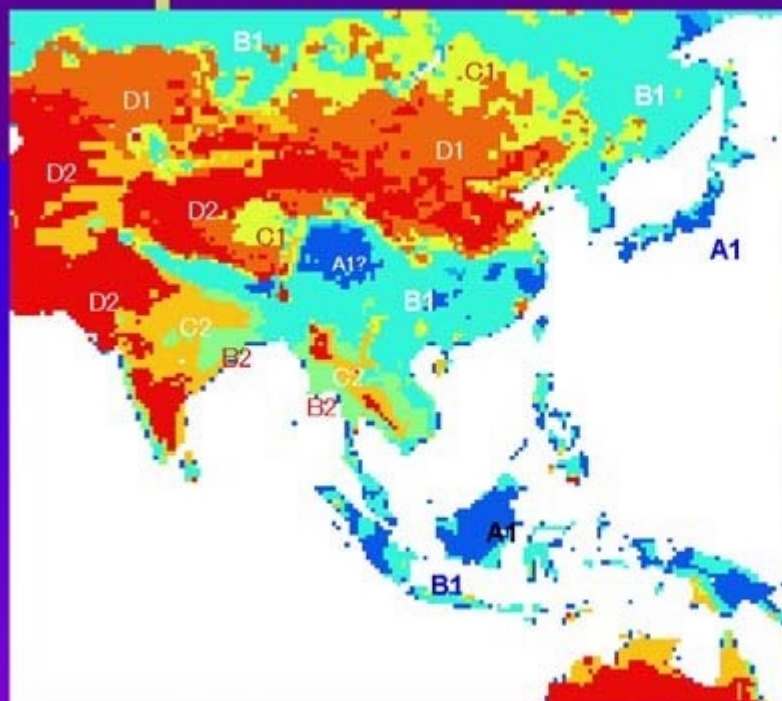
モンスーンアジアは自然や社会条件の多様性で特徴付けられる。湿潤熱帯から乾燥地域までも含み、個々の地域の特性に応じた水文現象や水利用が認められる。本論では、既存のグローバルデータセットを用いて、水収支に基づいたモンスーンアジアの水文地域区分を試みた。

降水量と蒸発散量の分布図から、下記の基準に基づいて地域区分を行った。

- 1) A1: 年間を通じて水余剰があり、総余剰量が 400mm 以上。
- 2) A2: 年間を通じて水余剰があり、総余剰量が 400mm 未満。
- 3) B1: 水余剰と水不足の月があり、水余剰の方が多く、水不足量は 200mm 未満。
- 4) B2: 水余剰と水不足の月があり、水余剰の方が多く、水不足量は 200mm 以上。
- 5) C1: 水余剰と水不足の月があり、水不足の方が多く、水不足量は 200mm 未満。
- 6) C2: 水余剰と水不足の月があり、水不足の方が多く、水不足量は 200mm 以上。
- 7) D1: 年間を通じて水不足であり、総水不足量が 200mm 未満。
- 8) D2: 年間を通じて水不足であり、総水不足量が 200mm 以上。

得られた分布図からモンスーンアジアの地域性を論じると共に、いくつかの河川流域を地図に重ねて、個々の流域の水収支に関する議論を行った。その結果、月ごとの流域水収支は各流域の長期流出特性をよく説明できることが明らかとなった。水文地域分類図は、流域の比較水文学的研究を行う際の、空間的枠組みとして利用することができる。

Hydrological Region in Monsoon Asia



- **Region A1**: water surplus all year around (ATS > 400 mm);
- **Region A2**: water surplus all year around (ATS < 400 mm);
- **Region B1**: water surplus with some months deficit (ATD < 200 mm);
- **Region B2**: water surplus with some months deficit (ATD > 200 mm);
- **Region C1**: water deficit with some months surplus (ATD < 200 mm);
- **Region C2**: water deficit with some months surplus (ATD > 200 mm);
- **Region D1**: water deficit all year around (ATD < 200 mm);
- **Region D2**: water deficit all year around (ATD > 200 mm);

Precipitation & Air Temperature : Leemans and Cramer IIASA datasets